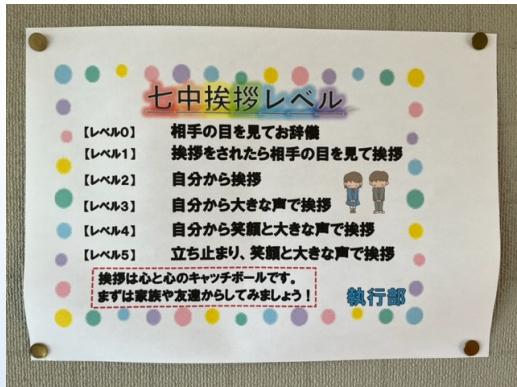


あいさつのポイントは「早く・笑顔で・大きな声で」



左の写真は、生徒会執行部が作成した「七中挨拶レベル」です。学校の至る所に掲示されています。七中では、今、挨拶の響き合う学校を目指して、生徒会が主体となって挨拶運動に取り組んでいます。

挨拶のレベルは、0～5まで設定されており、レベルが上がるにつれて爽やかで気持ちの良い挨拶の姿を目指すようになっています。ポイントは、「早く」「笑顔で」「大きな声で」です。私は個人的にはレベル4でも100点の挨拶だと思いますが、本校の生徒会では、更に完璧を目指したいとの思いから「立ち止まる」という礼儀正しい立ち振る舞いについても、大切な視点として位置づけてくれました。

あいさつは、人と人をつなぐ重要なコミュニケーションツールです。したがって、身につけていると、将来的に子供の大きな魅力となります。大人になってから、相手によって挨拶する・しないを判断するようになると、利害でしか挨拶しなくなります。それではさみしい。

以前、熊本を拠点として活躍されているある企業の社長さんにお話を聞く機会がありました。話の中で、「挨拶がきちんと出来て、約束が守れる人なら、仕事のスキルに関係なく即採用できる。」とおっしゃっていました。そのような社員教育を大切にされたことで、数名で起業された会社を、30年で熊本を代表する大企業へ成長させられました。「挨拶」が、社会で働く上で、いかに大切かということを教えていただきました。挨拶は誰でもできます。しかし、行うかどうかはその人次第です。将来の子供の幸せを願うなら、学校でも、家庭でも、地域でも大人が模範となりその大切さを示し、子供たちには是非とも身につけさせたいものです。



歌声の響く心地よさを

今、本校の昼休みには、美しい歌声が響き渡っています。本校では、今年度からの新たな取り組みとして「NHK合唱コンクール」への出場を目指しています。これに伴い、現在パート毎の練習が盛んに行われているのです。

音楽活動は「自己表現活動」です。持っている力を、まだまだ十分発揮できていない七中生にとって、自分を開放するととても貴重な経験になると思います。

8月の本番（8月2日：県立劇場）に向けて、頑張れ選抜合唱隊！



七中生の活躍です

<バレーボール>

○県選抜選手権八代予選

女子3位→県大会出場権獲得

<ソフトテニス>

○仙酔峡大会（成年も参加）

女子3位 山田・林ペア

男子優勝 伊藤先生

※前号でお知らせした生徒の活躍にバドミントンの女子の紹介が漏れておりましたので紹介します。大変失礼しました。

<バドミントン>

○城南中学生大会

・女子団体Aクラス 3位



クリーン作戦完了



5月29日に本校環境美化委員会が主催して、「クリーン作戦」を実施しました。

普段、学校の清掃を行っている生徒達ですが、「綺麗な地域を保つことにも貢献したい」という思いから、日頃使っているバス通りのゴミ拾いを行いました。

限られた時間ではありましたが、熱い中、熱心にゴミ拾いを行うことが出来ました。

環境美化委員の皆さんお疲れ様でした。

